

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 泉南市子ども総合支援センター

公表日 令和7年 3月 12日

利用児童数

62名

回収数

47

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	45	2				・訓練室や遊戯室の利用、各部屋で活動内容や子ども達の様子に合わせてコーナーを区切ったり開放したり、また数名に分かれたりと部屋の使い方や活動の工夫をしたり子ども達が楽め、発達につながる様々な活動を取り入れていきたいと思います。また、建物が古いので限界はありますが、危険の無いように市役所にその都度、修繕を依頼し改善していきたいと思います。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	45	2				・センターでは保育士、児童指導員、作業療法士等様々な職種の職員を配置しております。また子ども達の様子や活動に応じて応援職員が療育に入り体制を整えています。各職員、連携しながらお子さまの支援を行っていきたく思っております。また今後も各職員、専門性を持って対応していけるようにスキルアップをはかり、子ども達や保護者の方にお返ししていけるよう頑張ります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	43	4			・玄関の所が段差があるので全部がフリーとは言えない。	・ご意見ありがとうございます。バリアフリー化できない部分がありますが、段差については必要に応じて、ステップ台を利用し段差の移動が安全に出来るように工夫していきたいと思います。介助等が必要な方は遠慮なくスタッフにお声がけください。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	46			1	・教室のドアに子ども達がぶつかる度にガラスのドアがすごい音がするのでいつも壊れないか怖くなります。	・建物が古いため、ご心配をおかけすることがあるかと思えます。建物については危険が無いよう月1回の各部屋の安全点検チェックを行っております。危険箇所は市役所に修繕を依頼し、改善していますが今後も点検や丁寧な清掃を行い、気持ちよく安全に過ごして頂けるよう心掛けたいと思います。 ・活動やお子さま達の様子に合わせて集中しやすいようにパーティション等で切ったり、一人一人の好きな物や遊び等を通して様々な活動に興味を持って参加してもらえるように活動内容や支援方法を工夫したり、今後もお子さまにとって安心して生活できるような環境づくりを工夫し構造化に努めます。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	47					・資質向上のため職員研修を行い、特性に応じた支援を行っていきたく思います。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	44	1		2		・センターのホームページにて支援プログラムを公表しております。子どもさんの成長に繋がるプログラムを行っていきたく思います。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	47					・療育や懇談等でお子さまの思いと保護者の方のニーズをしっかりと聞き、課題と評価を照らし合わせながら保護者の方とお子さまの成長を確認し、支援計画の作成に努めます。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	45	1		1		・保護者の方と立案した計画に基づいてねらいや支援内容を立案し、保護者の方と共有できるよう丁寧な説明を行うことを心掛けます。また、お子さまやご家族の地域での安心した生活につながるような様々な活動や現状に添った支援内容を工夫していきたいと思います。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	47					

保 護 者 へ の 説 明 等	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	45			2		・支援プログラムに沿って、管理職、児童発達管理責任者、専門職、担当者等、様々な職員間で確認、共有しながらお子さまの状況に応じて活動の工夫に努めています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	37	2	2	5		・リバースクールでは活動の工夫をする中で、今後もこども園・幼稚園などと交流する機会を取り入れていきたいと思っています。 ・NESTに関してはそれぞれに在籍する園があるお子さまが来られているので、1時間の療育時間を有効に使うことを考え、他の施設との交流は行っておりません。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	46					・お忙しい中、日程の調整等ありがとうございます。契約時や相談時等、限られた時間の中でご説明させていただいていますが、わからないことがございましたらいつでもお声掛けください。また、支援内容についてしっかりと児発・職員間で検討をおこない、わかりやすい説明ができるよう努めます。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	47					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	43	2		1		・リバースクール、NEST、ご家庭での子どもさんの様子を保護者の方と確認しながら、お子さまや保護者の方が安心して過ごせるよう、ご家庭にお返しできるような支援方法を見つけていけるよう努めていきたいと思っています。また学習会も実施しておりますので、ぜひご参加ください。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	46	1				・担任、担当者、看護師等より、療育送迎時や相談時に、その日のお子さまの様子をお話するようにしておりますが、時間も限られており十分でないこともあるかもしれませんが、お子さまの健康や発達状況などについて共通理解ができるよう努めたいと思います。ご相談のご要望があればいつでもお声がけください。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	46	1				また、いつもお忙しい中、ご家庭でのお子さまの様子等、教えていただきありがとうございます。保護者の方からの情報は大変、貴重で支援の参考になります。今後ともご協力よろしく願いいたします。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	47					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	35	4	2	6	・きょうだい同士の交流の機会もあればいいと思います ・NESTのみの利用なので質問が該当しないです。 ・きょうだい同士の交流の機会というものが、どういうものにあたるにかかわりませんが、きょうだい同士での交流で子ども達が気持ちをわかりあえる場があると子ども達的にもいいのかなと思ったりします。	・様ざまなご意見ありがとうございます。きょうだい同士の交流支援の場としては、現在の時点では設けてはいませんが、親子療育時、保護者学習会等のきょうだい保育は行っています。今後の検討課題にしたいと思います。また、きょうだい児さんについて何かお困り事があればご相談ください。 ・いつも、お忙しい中の保護者学習会へのご参加・ご協力ありがとうございます。保護者学習会ではリバースクールやNESTやNEST2、保育所等訪問利用の保護者の方や一般の方とも交流していただけるようにプログラムを企画しております。また、リバースクールでは保護者交流会の場もございますので、ぜひご参加ください。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	44				2	・苦情の窓口・担当者を設け、苦情や相談等あった際にセンター内ですぐに検討し、対応に努めています。ご家庭での困りごとやご相談等について共通理解を行いながら一緒に考えていき、迅速に対応していけるよう努めます。また、今後の対策について検討、報告を行っていきたいと思います。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	45			1		・一人一人のお子さまの特性等を把握し、分かりやすい関りを行い、保護者の方とも送迎時やお電話等でしっかりと情報共有を行っていききたいと思います。また外国籍のお子さまや保護者の方には絵やイラスト等視覚支援や書類にはレビウチをしたり、懇談等では翻訳や通訳を利用し意思疎通を図っていききたいと思います。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	36	4	1	5		・自己評価については、泉南市のホームページに掲載しています。泉南市役所→各課のご案内→健康子ども部→保育子ども課→保育子ども係（子ども総合支援センター）でご覧いただけます。また同じ情報が施設内の玄関本棚にファイリングし、いつでも閲覧できるよう展示しております。 ・連絡や必要な情報などは玄関のお知らせボードや療育室に掲示したり、電話連絡やICTシステム（コドモンアプリ）にて発信を行っております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	45				1	・個人情報の取り扱いには十分に注意し、書類は鍵付きロッカーに保管したり、情報共有する際にも注意するように職員に周知しています。また、関係機関との情報共有には保護者の方の同意を必ずいただき細心の注意を払っています。今後も個人情報の取り扱いについては十分注意していききたいと思います。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	42	2		2		・各マニュアル・計画については施設内の玄関本棚にファイリングし、いつでも閲覧できるよう展示しておりますのでご覧ください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	38	2	2	4		・非常時を想定して月に一回避難訓練（火災・地震・不審者）を行っています。センターとして様々な場面、時間帯を想定していますがNESTの方については療育時間と重なることは少ないかと思っています。療育の時間と重なった時にはご協力お願いします。また、実施した際には張り紙をしてお知らせいたします。またBCPに基づき、災害や感染症の対策のための研修や訓練が義務化となり実施しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	45			1		・万が一、療育中に怪我等があった場合には速やかに対応、連絡できるよう努めます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	42			4		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	46					・楽しみに通ってくださり私たちも嬉しく思います。また、様々なご協力ありがとうございます。中には不安なお子さまもいるかと思いますが安心して通所できるよう活動を工夫し、療育が提供できるよう職員一同取り組んでいきたいと思っています。お子さまの様子等、お気づきの事がありましたらお伝えください。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	44	2				・毎回とても楽しみにしています。 ・毎日喜んでいます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	45	1				・いつもとても良くして頂いています。リバーさんに通うようになってから出来る事が増え、コミュニケーション能力も向上し、親としても嬉しい限りです。ありがとうございます。 ・うれしいお言葉ありがとうございます。信頼関係を築きながら、より良い療育が提供できるよう職員一同取り組み、各事業を行っていきたく思っております。いつもセンター運営にご協力いただき、ご意見、アンケートのご協力をいただきをありがとうございます。